

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 大会施設工事安全衛生推進連絡会の取組について

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会
大会施設工事安全衛生推進連絡会

【構成】

元方事業者、建設業団体等、東京労働局

【実施事項】

- ・ 現場パトロールを通じた取組の検討
- ・ 災害事例・再発防止策の検討
- ・ 先進的な安全衛生対策に関する好事例の収集と情報発信

○ 東京労働局の取り組み

- ・ 大会施設工事安全衛生対策協議会への参画(平成28年1月～)
- ・ 大会施設工事安全衛生推進連絡会の設置(平成29年2月)
- ・ 海の森水上競技施設整備工事現場パトロール(同7月)
テーマ 熱中症防止対策について
- ・ 選手村工事現場パトロール(同12月)
(仮称)晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業
テーマ 下請事業場の安全衛生教育について

⇒ 今後も年2回程度大会施設工事現場のパトロールを実施する予定

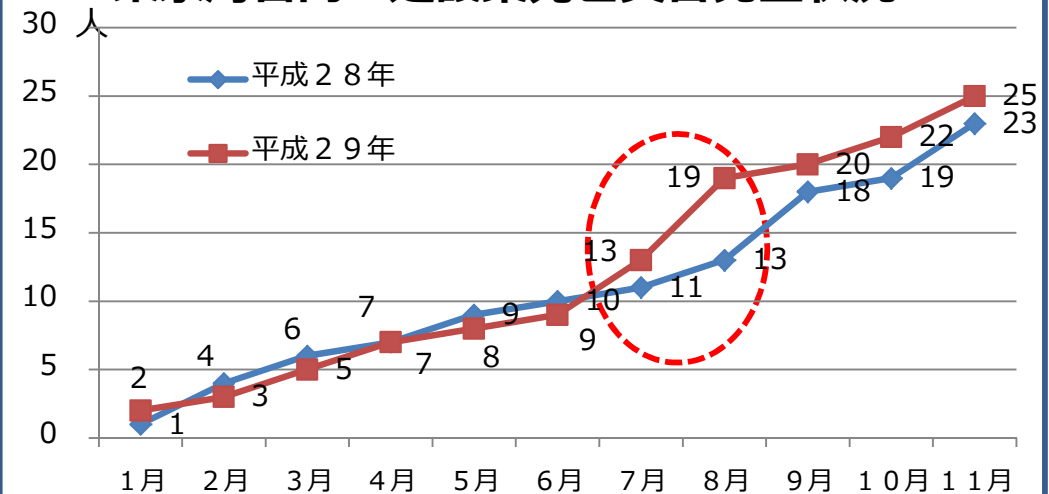
東京労働局管内における建設業の労働災害発生状況

都内では東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、工事量増大が見込まれ、すでに元請職員や関係請負人労働者の人手不足が顕在化している。

- ・ 平成29年7月頃より死亡災害が急増
- ・ 9月22日に建設業労働災害防止決起大会開催(800名出席)
- ・ 毎年12月に実施している建設一斉監督を前倒しして実施
- ・ 現場作業が慌ただしくなる年末を迎えるにあたり、建設業店社・関係団体・公共工事発注機関に労働災害防止の緊急要請実施

⇒ 建設業界における取組の強化の効果もあり一定の歯止め

東京局管内 建設業死亡災害発生状況



平成29年7月27日開催 海の森水上競技場施設整備工事 現場パトロール



工事完成イメージ



連絡会状況



現場パトロール状況

平成29年12月5日開催 晴海5丁目西地区第一種市街地再開発事業(選手村) 現場パトロール



工事完成イメージ



連絡会状況



現場パトロール状況